

田植え体験をご参加検討の皆様へ

「食べて生きるを考える」

想像以上に進化する AI やゲノム解析と応用によって、飛躍的な進化を人類は遂げられると思われていますが、その生命としての人間の根幹 「食べて生きる」 部分は人生 100 年時代においても、あまり変わらないのではないかと思います。

この事業コンセプトに基づき、弊社サービスは安全を第一に設計しています。

一般的に食育においては、「食べているものが身体を形成することから、安全な食材を選んで食べましょう」と言われることが多いのですが、

「何を食べるか？」と同時に「誰と食べるか？」も重要なのではないかと考えます。

食育としてのコミュニケーション。美味しく健康的に誰かと食べるはココロの発達に欠かせない要素なのではないでしょうか。

日本の主食である「お米」の田植え体験を通じて、

「お米の命を次の世代へつなぐ行為」と
「自身が食べて命をつなげていることを意識し、
ココロを成長させるコミュニケーション」を感じる機会となりますことを願っております。

なぜ、どろんこ祭りを行うのか？

身近にとらえられることを「水田のどろを通じた課題」として親子で考え、小さな成功体験、褒められることを通じて、子供の成長を感じて欲しいためです。どろんこ祭りでは、どろんこ祭り講師から、親から、見学者からたくさん褒められます。このハーモニーを現場では大切にしています。当日、参加しないご家族も近くを通過する時には温かく見守って欲しいものです。

合同会社九十九里振興 代表社員 鐘田